

6月の 園便り



令和3年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤 由美子

子どもたちは毎日お勉強をしています。人とのように関わった方がいいのかを・・・

「今日嬉しいことがあったんだ、はなちゃんとあきちゃんがどっかいつちゃって、お遊戯室に探しに行ったんだ、そしたら、ゆう君が『太郎君一緒に遊ぼう』って言うてくれて、冒険ごっこしたんだ～」と太郎君。お友だちと遊ぼうって声をかけてもらえるのは嬉しいですよ。まして、いつも遊んでいた友だちがいなくて探していたところだったのですから・・・

このことが嬉しいと思えたなら、いつか、一人でいる友だちに「一緒に遊ぼう」って、声をかけてあげることができますね。子どもたちは一つ一つ経験し、その経験を何回も繰り返して学びを積み重ねて、次に生かしていく力を持っています。(長い時間がかかりますが)

もう一つの出来事、あるお母さんの話「幼稚園に用があって行った時、さっさと用を澄まして帰ればよかったのですが、様子を見たくて廊下についてみたら、あや子に見つかってしまいました！すると私から離れなくなってしまいました。泣き出したあや子に、もうすぐお帰りだから我慢してと言って帰ろうとしたその時、同じクラスのよっちゃんが『どうしたの？』と聞いて、そして慰めてくれました。あや子は『ママと帰りたかった・・・』と話をして、その後は二人でお部屋の方へ行きました。」・・・こんな風に、友だちがいてくれるなら我慢しようと思えるほどになって欲しいと思います。“友だちがいる喜びを感じる、友だちと良い関係を作る”これは教育目標の一つです。でも、こんな風に友だちと良い関係を作るまでには、入れてと言っても「ダメ」と言われたり「今日は違う人と遊ぶ」と言われたり、一緒に遊んでいても、思っていることが違ってケンカになって、遊びが続かなくなったりすることたくさんあります。辛いこと悲しいことも、たくさんあるのですが、それがすべて子どもにとっての勉強です。悲しい時、辛い時には、保育者が子どもたちと一緒に困ったり考えたりして、子ども自身が乗り越えていくことができるようにいたしますので、ご安心ください。赤ばらさんは、園生活にも慣れてきて、少しずつですが言いたいことが言えるようになってきたので、一緒に遊びたいと言っても、「だめ」と言われることが増えてきます。

「ダメ」と誰かが言っていると、真似をして言ってみたりもします、でも、「ダメ！」と言ってみたら、次には「ダメ！」と言われてしまって悲しくなったり・・・こんな経験をして子どもたちは人間関係のお勉強をします。幼稚園でたっぷりこういう経験をして、“人と共に生きていく力”を身につけていきます。「入れてと言っても入れてもらえなかった」などとお子さんから聞くと、お母さんはきっと胸がズキンと痛むことと思います。心配になった場合は、担任にご連絡くださいね。出来事をきちんと知るとすっきりできますからね。できるだけ、保護者の皆様と思いを伝えあういい関係でいたいと願っています。

6月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	火	○	2:30		
2	水	○	2:30		
3	木	○	2:30		
4	金	○	2:30		
5	土				
6	日	/	/		
7	月	○	2:30		
8	火	○	2:30	各学年1組の歯科検診を行います。	
9	水	○	2:30	各学年2組の歯科検診を行います。	
10	木	○	2:30		
11	金	○	2:30		
12	土				
13	日	/	/		
14	月	○	2:30		
15	火	○	2:30		
16	水	×	11:30	誕生会です、6月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう	
17	木	○	2:30		
18	金	○	2:30		
19	土				
20	日	/	/		
21	月	○	2:30	ボール遊びを開始いたします。水着のご用意をお願いいたします。	
22	火	○	2:30		
23	水	×	11:30	個人懇談会を行います、詳細は各クラスのお便りをご覧ください。	
24	木	×	11:30	〃	
25	金	×	11:30	〃	
26	土				
27	日	/	/		
28	月	○	2:30		
29	火	○	2:30		
30	水	○	2:30		